

授 業 計 画

科目名 『 介護過程 』		講師名 田代 恵美子
		実務経験 ① ・ 無
対象学科名 介護福祉士学科 2 年	授業の方法 講義	< 講 義 日 > 木曜日 2 限
[授業の内容] (学習全体の内容) *授業の全体像 ・ 情報収集から利用者の生活の質を高めるための計画立案をする。 ・ 利用者と介護者に分かれ、実践を通し利用者の気持ちや支援の工夫を気づかせる。 ・ 計画を実施し、気づきを発表する。また、他者の発表を評価する。 ・ 計画実施からの評価修正をする。		
[到達目標] (どこまでのレベルまでを目標としているか) ・ 情報収集から利用者の生活の質を高めるための計画立案ができる。 ・ 実践を通し、利用者の気持ちや支援の工夫を気づくことができる。 ・ 計画実施からの評価修正ができる。		
[検 証] (学生の理解度を確認する方法) 例) 小テストの実施など。 小テストの実施		
[使用テキスト・参考文献] * 使用した場合のみ		[成績評価の方法・基準] 定期試験および授業態度、出席率を加味して総合的に評価する * 評価基準は評価記入用紙による。

回数	授 業 内 容
1	シラバス説明、介護計画としてのレクリエーションとは何かを知る
2	事例からQOLを高める計画を立案する①
3	実施
4	実施、まとめ
5	事例からQOLを高める計画を立案する（楽しみ・役割を考える）
6	実施
7	実施、
8	発表、評価
9	事例からQOLを高める計画を立案する（多職種連携）
10	計画のための下見
11	実施
12	実施、まとめ
13	発表、評価
14	コラージュ
15	定期試験、振り返り